

# 2023~2025年度中期経営計画

## 「おかやましんきんResilienceプラン」

### ～共感から共創へ～

#### 基本理念

おかやま信用金庫は、金融を通じて地域社会の発展に尽くし、皆様の豊かな暮らしのパートナーとして努力します。

#### ビジョン

「“おかやま”で一番身近な」  
「“おかやま”とともに成長する」金融機関

#### 経営方針

- 変化が激しく不確実性が高い現在の外部環境に対応し、お客様と当金庫がともに成長するために、お客様と当金庫の“レジリエンス(Resilience)”<sup>1</sup>を高めることを目指します。
- お客様の“レジリエンス”を高めるために、「お客様への共感による課題把握」をベースとし、アジリティ<sup>2</sup>を意識しつつ、「お客様との共創による価値創造」へ踏み込むことを目指します。
- そのためにも当金庫の経営基盤を一層強化することで、当金庫自身の“レジリエンス”を高める取組みを進めます。

#### 主要施策

#### 「共創」によるお客様・地域の“レジリエンス”向上

- 事業先のお客様に対する「共感による課題把握」をベースとした「共創による価値向上」への取組み
- 個人のお客様に対する資産マネジメント提案の強化
- SDGs・環境保全に向けた取組みの推進

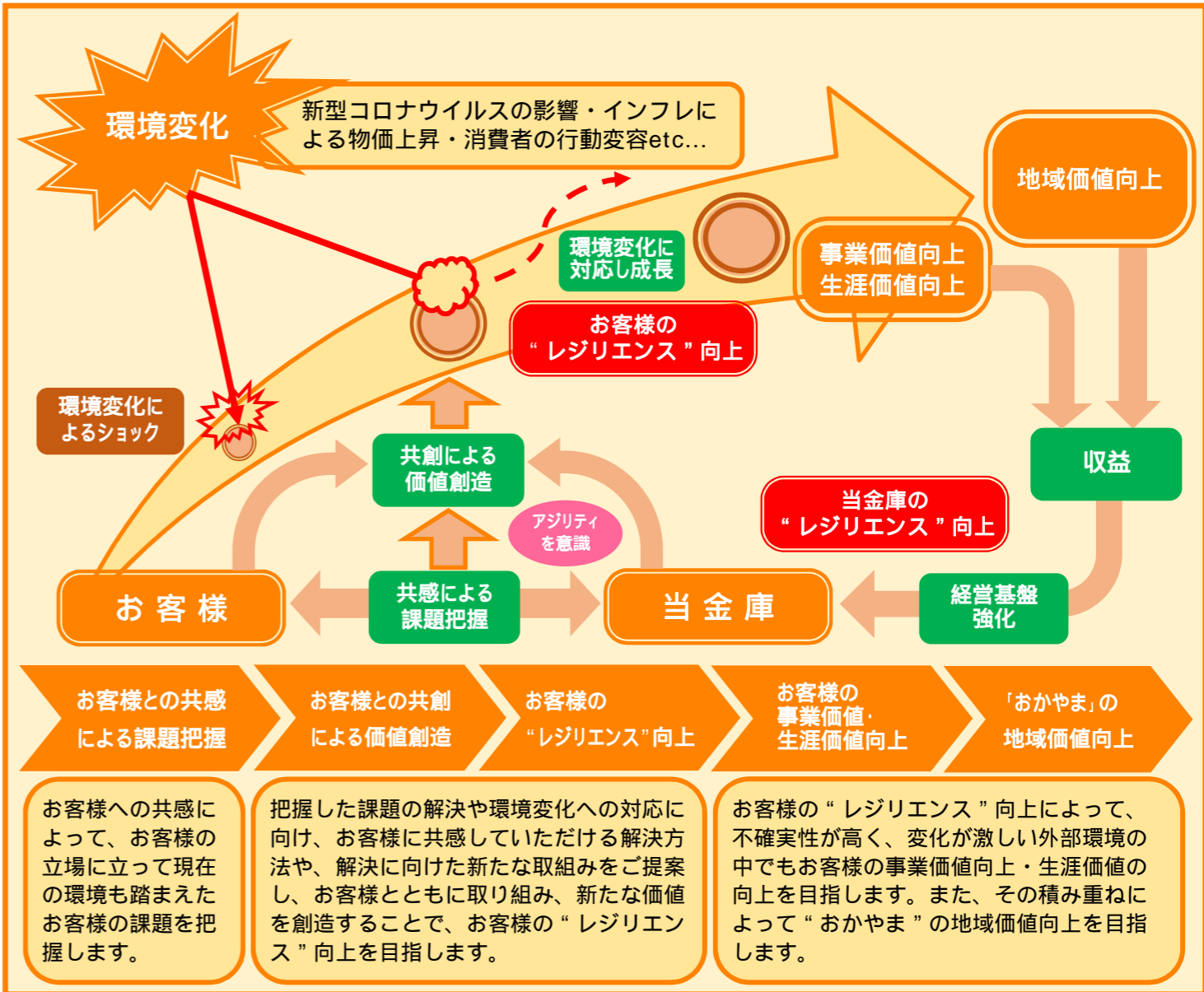
#### 当金庫の“レジリエンス”向上

- ゼロベースでの業務見直し～効率性と生産性の両立～
- 外部環境の変化を踏まえたコストマネジメントの見直し・強化
- リスクアベタイト・フレームワークの浸透
- リスク対比収益の概念の定着～

#### 「共感力」「共創力」の強化

- 「共感力」「共創力」の高い人材の育成
- 「共感力」「共創力」発揮のための効率的な経営資源配置～店舗体制・各営業店の営業テリトリーの見直し～
- 本部の営業店に対する「共感力」「共創力」の強化

## 中期経営計画での取組み



## “レジリエンス”向上に向けた取組み

事業者のお客様	現在の外部環境の変化は非常に大きく、かつ不確実性も高いことから、お客様の課題を踏まえたうえで、現状の環境変化への対応や事業の見直し等にお客様との共創によって取り組むことで、お客様の事業の“レジリエンス”を高めることを目指します。
個人のお客様	現在の外部環境の変化によって、インフレ懸念、老後資金等の将来不安が高まっていることから、お客様の課題を踏まえたうえで、お客様の個人資産ポートフォリオの“レジリエンス”を高めることを目指します。
当金庫	お客様の事業価値・生涯価値の向上、地域価値の向上の一部を収益として享受するとともに、内部管理態勢を強化することによって、経営基盤を一層確固たるものとして当金庫自身の“レジリエンス”を高め、上記の取組みを深化させてまいります。

1 レジリエンス(resilience)：一般的に「復元力、回復力、弾力」などと訳される言葉で、近年は「困難な状況にもかかわらず、しなやかに適応して生き延びる(成長する)力」の意味で使われます。  
2 アジリティ(agility)：一般的に「機敏性、敏捷性」などと訳される言葉で、近年は「状況に素早く対応できる力」の意味で使われます。